

2020年2月4日

森永製菓 新研究所建設のお知らせ

森永製菓鶴見工場敷地内に 2021 年秋竣工予定

森永製菓株式会社（東京都港区芝、代表取締役社長・太田 栄二郎）は、2021 年秋に鶴見工場敷地内に新しい研究所を建設いたします。森永製菓の研究所は現在も鶴見工場（横浜市鶴見区）敷地内にあり、菓子・食品・アイスクリーム等の商品開発・食品加工技術開発・量産化技術開発・基盤研究、品質保証を中心に研究開発を行っております。このたび、同工場敷地内に建築・延床面積を（延床面積にして約 1.5 倍）拡大した新しい研究所を建設し、研究開発の更なる強化を図ります。

新しい研究所は、森永製菓の価値創造を担う中核拠点として、当社が保有する幅広いカテゴリーの食品の知見・技術の融合・発展を図っていくとともに、パイロットプラント*のテスト環境の整備により、国内及びグローバル市場に向けた新商品開発、既存商品の更なる品質価値の向上をスピーディーに推し進めてまいります。さらに、外部協業を推進すべく、外部の知見も積極的に取り入れるオープンな研究環境を整備します。

また、隣接する見学施設「森永エンゼルミュージアム MORIUM」^{モリウム}とも連携し、お客様との対話を深め、新たな価値の協創も目指します。

森永製菓では、クリエイティブ性の高い開かれた研究所を拠点とし、世界の人々の豊かで安全安心な食生活の実現と健康の増進に貢献してまいります。



*実用プラントとほぼ同様の機能を持った、試験的段階と実用段階との中間の位置づけとなるプラントのこと

■新研究所概要

1. 所在地 神奈川県横浜市鶴見区下末吉 2-1-1 森永製菓株式会社鶴見工場敷地内
2. 建築面積 3,953 m²
3. 延床面積 13,367 m²（4階建て）
4. 建設費用 48 億円
5. 今後のスケジュール 2020年7月着工 2021年9月竣工・10月使用開始予定

以上